

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に向けて

最近、「仕事と生活の調和に関する希望と現実」について、国が実施した調査の結果が発表されました。「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の項目のうち2つ以上を優先したいとの希望を持っている人が、男性・女性とも60%近くいるという結果が出ました。しかしながら、現実はどうかと尋ねると、男性も女性もその割合は40%を切っていました。

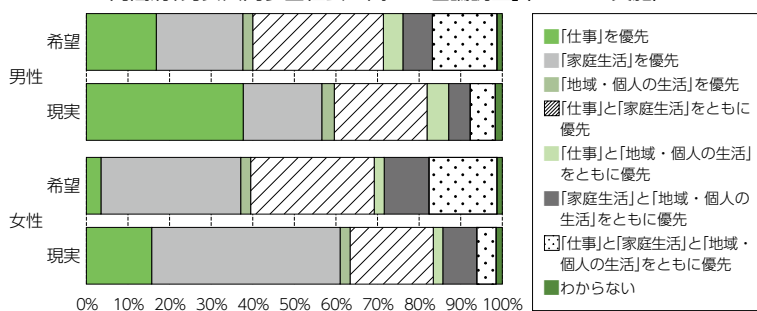
一方で、「仕事」を優先することを希望する男性は17%しかいませんが、現実になると38%まで数値が上昇。また、「家庭生活」を優先することを希望する女性は34%ですが、現実では45%に上昇しています。上昇した分だけ、男女共に「仕事」と「家庭生活」の両方を優先できている人の割合が減少しています。

ワーク・ライフ・バランスの考えが浸透してきている中、希望と現実との間のギャップが埋

められていないことを示す調査結果となりました。

このギャップを埋めるには、個々の意識ではなく、職場や地域といった社会環境における意識の変革が必要ではないかと考えます。

仕事と生活の調和に関する希望と現実
～内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(H24.10実施)～



消費生活のお話 (他人事じゃない!? 怖~いトラブル)

秘書広報課広報広聴係 (内線186)

コミュニティサイトに潜む、危険な落とし穴

(事例)

インターネットのコミュニティサイトで知り合った人から、バーベキューに誘われたので参加した。そのバーベキューはマルチ商法をしている人の集まりで、バーベキューの後、そのメンバーの人に勧誘された。楽しかったので断り切ることができず契約した。

コミュニティサイトを通じて知り合った人から、さまざまな勧誘を受けたという相談が急増しています。サイト上で知り合った相手の書き込み内容の全てをうのみにしてはいけません。

少しでも不安に思ったら、消費生活相談窓口にご相談ください。

コミュニティサイトとは…
自己のプロフィールなどを登録し、ネット上で交流できるウェブサイトを「サービス」です。

消費生活相談窓口

場所 市役所1階 広報広聴係
常設 月～金曜日・午前9時～午後4時
巡回相談 毎週木曜日・午前10時～午後4時 (予約優先)
※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

